

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は当協会の事業遂行にあたりまして格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本に於けるマウンテンバイクも、全国のあらゆる地域でオリンピック競技者から初心者までの競技レベル別、競技種目別の開催。また、アドベンチャー型の大会やツーリング、レクリエーションを強調したものなども開催され、すでに成熟の域に達してしている感があります。また、これらの中で、大人のイベントとあわせて小学生や中学生のクラスを設けている大会では、ファミリーも参加できる大会として人気も向上しており、年齢、性別を問わず、すべての人がスポーツに親しむという目標に向かっていきます。

一方で、小学生・中学生を主体とした大会はまだ少なく、距離の設定や、技術レベル、内容についてもこれからの課題になっていることと存じますが、このような大会では、子供達の日頃の成果を発揮する場としてはもちろんのこと、オリンピックを頂点とした競技体系のなかで、競技者育成のきっかけづくり、またまさしく健全育成として活用できるほか、なにより参加の皆さんの交流にも寄与すると期待されております。

そこで、本企画では、昨年に文部科学省と総務省により推進される「スポーツ拠点づくり推進事業」の承認大会として、今後10年間同会場で開催される予定であります「全国小中学生大会」(長野県白馬村)と連携し、各地で開催される大会において地区大会的な位置づけを設けて、

各地での小中学生マウンテンバイク・ファンの育成。

年一回、全国の子供達が集う、交流、競技という楽しみ、目的の創出。

などの普及振興の相乗効果をねらったものとして考えられました。

ぜひ、趣旨をご理解の上、貴団体開催のマウンテンバイク大会に於きましても、この企画を取り入れていただけますようお願い申し上げます。

この目標に向けて活動いただけますよう、協会でもできる限りのサポートを考えておりますが、協賛募集に関しても苦戦中であります。しかしながら、今後の中で、早急な取り組みが必要な事業でありますので、ここに、参加のお願いをする所です。ぜひ、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

なお、内容につきましてのご質問などありましたら事務局宛て、遠慮無くご連絡頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら貴大会の成功を心よりお祈り申し上げます。

謹白

平成18年1月吉日

日本マウンテンバイク協会
会長 鷲田 紀夫

日本マウンテンバイク協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41

TEL 03-5363-3200 FAX 03-5363-3201

21-41 Daikyo, Shinjuku-ku, TOKYO, JAPAN 160-0015 admin@japan-mtb.org <http://www.japan-mtb.org>

Japan
**MOUNTAIN
BIKE**
Association

プロ・ライダーからのメッセージ

僕自身の自転車との付き合いは皆と同じくらい小学生に入った時くらいだと思う。

「E.T」という映画を皆は知っているだろうか？

その映画の中で主人公の少年が宇宙人？の ET を BMX に取り付けた籠に入れて空を飛ぶのを見た一瞬で BMX に憧れてしまったのを覚えている。

それからは BMX ごっこの毎日だった。

高校に入った頃日本に空前のマウンテンバイクブームが巻き起こった。

ET に出てきた BMX のブランドは「クワハラ」というメーカー。はじめてのマウンテンバイクはもちろん「KUWAHARA」を買ったのだった。

友達とマウンテンバイクに乗って釣りにも行ったし海水浴も行った。

チームを組んで耐久レースにも出たこともある。

とにかくマウンテンバイクに乗る事が楽しくて仕方なかった日々。

それがプロマウンテンバイクライダー鈴木雷太の原点だと今思う。

2000 年シドニー・オリンピックを走るまでは正直とても大変な時期もあった。

辛かった時もあったけど、やっぱりマウンテンバイクの楽しさを多く知っていたからこそやり遂げる事が出来た。

みんなにもマウンテンバイクに乗ってもらうことで、友達が増えたり、もっと上手く乗れるようになったり、速く走れたりと色々な楽しみ方がドンドン増えてくると思う。

そこからまた新しい事が始まると思うから、みんなで楽しくマウンテンバイクに乗っていこう!!

鈴木 雷太



鈴木 雷太 (すずきらいた)

愛知県出身

2000 年 シドニー・オリンピック日本代表

2005 年 全日本マウンテンバイク選手権大会優勝

2002 年 全日本マウンテンバイク選手権大会優勝

1999 年 ジャパンシリーズチャンピオン

1999 年 アジア大陸選手権チャンピオン

日本マウンテンバイク協会公認インストラクター

キッズ・ジュニア マウンテンバイク チャレンジ

(全国小学生・中学生マウンテンバイク大会 地区大会)

この企画では、毎年夏に、長野県白馬村で開催が予定されています「全国小学生・中学生マウンテンバイク大会」を元に、全国各地でマウンテンバイクの子供達へのサポート大会を開催し、全国的な広がりはもちろんのこと、将来に渡るマウンテンバイクの普及活動につなげようという試みです。

あくまで、予選会とは位置づけず、各地区の子供達が、普段より楽しみ、またそれを他の地域の子供達と共有するという狙っています。

子供達の目標を作り、全国で楽しみを共有

地区活動の活性化

学年別大会で、継続した活動への動機付け

1年スパンの活動化

年一回、「白馬」に集まる、キャンプ的楽しさ

毎年の思い出づくりに

子供達にマウンテンバイクを通じて達成感や感動を！

内容的には、新規または既存の大会に子供達向けのクラスを設けて実施。この成績をもとに全国大会への推薦をしたり、結果を踏まえた講習会などを実施するなど、クラブ化を図ることや、(国の地域スポーツクラブ事業や子供の居場所づくりキャンペーン、スポーツ少年団などとの連携) 将来的には地区毎の交流などと活動の広がりが考えられます。

子供達の交流を作り、地区に於ける人間関係の充実など、さまざまな面で効果があると思います。皆様の参画で、ぜひ大きな流れになるように御協力を御願いたします。

事業ガイドライン

1. 掲示

大会名称などに「キッズ・ジュニア マウンテンバイク チャレンジ / 全国小学生・中学生マウンテンバイク大会 地区大会」と表記ください。兼、同時開催、実施クラス部分への表記でもかまいません。表記の大きさは特に設定いたしません。

掲載先例: 募集要項、大会プログラム、ポスターなど(作成する場合)

総合的な協賛社があった場合、この掲出についてご相談させてください。

大会要項での後援の一つとして「日本マウンテンバイク協会」を表記ください。

2. 補助

現時点で各大会への補助は、残念ながら未設定です。これと共に賞品協賛などについても、あわせて協会側でサポートできるように検討中です。

3. 「全国小学生・中学生マウンテンバイク大会」への出場について

設定される場合は開催要項に、予め地区推薦者の基準を表記願います。(各クラス3位まで、対する助成など(全国大会参加費補助など)について 本大会の参加は任意であり、予選会の成績などを問わずどなたでも参加できます)

地区市町村からの全国大会参加について補助などが出る場合もございます。このあたりについては事前に各自治体などにご確認ください。(この全国大会は文部科学省、総務省後援の大会として開催されております。参加自体はオープンとなっていますが、地区代表という位置づけを設定頂くことはかまいません。)

地区にて参加者を募り、ある程度の参加者がある場合は、旅行代理店にてバスなどご相談頂けると存じます。(白馬での宿泊などについては白馬さのさか観光協会へおたずねください。0261-75-2811)

必ずしも地区代表を決めるのみが目的ではありませんので、成績の如何を問わず、地区の継続的なスポーツ活動の提供を目的とした対応をお願いいたします。

4. 競技運営

クロスカントリーを推奨いたしますが、その他ダウンヒル、リレーなどマウンテンバイクで楽しめるものであれば何でも開催いただけます。

受付:

氏名のほか全国大会向けに「学校名」「学年」もご記入ください。

リザルト(結果):

氏名のほか全国大会向けに「学校名」「学年」もご記載ください。

コース:

安全面、楽しさを重視いただき、コースサインについては公認大会で使用されている矢印による表示をご利用下さい。(イベント・ディレクターズガイド 20P 参照)

クラス分けと競技時間:

クロスカントリーの場合には、IMBA による推奨競技時間帯があります。体力などの安全面を考慮したものでありますので、これに準拠いただき、過度な強度にならないようにご配慮願います。

実際には、2学年、3学年同クラス、または同時出走などアレンジされると思いますので参考にしてください。その他、大会当日の年齢による区分などもございます。

学年 推奨タイム 第3回大会での優勝タイム～完走タイム周回数、距離(参考)

小学1年生	5分	2.08 ~ 4.42	750mX1Lap
小学2年生	10分	4.01 ~ 8.16	750mX2Laps
小学3年生	15分	12.57 ~ 26.06	1.45kmX2Laps
小学4年生	20分	17.26 ~ 18.34	1.45kmX3Laps
小学5年生	25分 *	18.14 ~ 24.42	1.45kmX3Laps
小学6年生	25分 *	20.10 ~ 29.45	1.75kmX3Laps
中学1年生男子	25分 *	19.56 ~ 28.28	1.75kmX3Laps
中学2年生男子	35分 *	24.57 ~ 31.02	2.05kmX3Laps
中学3年生男子	35分 *	21.14 ~ 28.43	2.05kmX3Laps
中学生女子	25分	22.50 ~ 23.15	1.75kmX3Laps

幼児(補助輪無し)		1.01 ~ 4.35	250mX1Lap
幼児(補助輪あり)		1.19 ~ 5.26	200mX1Lap

(タイムは優勝者のもの *はIMBA・スプロキッズプログラムより。他は全国大会による)

以上、各大会開催にあたっての参考点などを掲載しています。必ずしも合致させる必要はありませんが参考にしていただけましたら幸いです。

また、この他イベント全般に渡る内容については別途ホームページ上で「イベント・ディレクターズガイド」が公開されていますので、あわせて参考にご覧ください。

<http://www.japan-mtb.org> リファレンスよりお進みいただき、

* イベント・ディレクターズ・ガイド(pdfファイル) よりダウンロードできます。

また、大会補助関係では、(財)自転車産業振興協会、笹川スポーツ財団等がスポーツ関係の事業助成を行っております。あわせてご参考にご覧ください。

キッズ・ジュニア マウンテンバイク チャレンジ 大会事業参加募集要項

1. 趣旨

全国小学生・中学生マウンテンバイク大会に関連して、全国各地において同様の大会を地区大会として位置づけ開催し、各大会の参加機会拡大を図ると共に、全国につながるという気運を高めること。また、ともなう参加者の交流を図りスポーツ・レクリエーション活動の振興に資する。

2. 主催

地方公共団体、公社、公団、公益法人、またはこれに準ずる団体。その他、実行委員会などを結成した営利が主たる目的でない団体等上記に準ずると認められるもの。

3. 期日

毎年度9月1日～翌年7月31日の期間中に開催されるもの。

4. 事業内容

次の各号に適合するものとする。

- (1) 全国小学生・中学生マウンテンバイク大会の趣旨に沿うものであること。
- (2) 広く国民が参加できるものであること。
- (3) 営利を主たる目的としないこと。
- (4) 実施あたって安全対策等について十分な処置が講じられるものであること。

5. 申請手続き

毎年度2月末までに所定の申請書に必要事項を記入し日本マウンテンバイク協会事務局に申請する。

6. 経費

事業に必要な経費は主催団体負担金及び参加費をもって充てる。

7. 報告

事業終了後に競技成績などを盛り込んだ報告書を日本マウンテンバイク協会事務局に送付する。

キッズ・ジュニア マウンテンバイク チャレンジ 事業申請書

全国小学生・中学生マウンテンバイク大会 地区大会

平成 年 月 日

日本マウンテンバイク協会 御中
 キッズ・ジュニア マウンテンバイク チャレンジ（全国小学生・中学生マウンテンバイク大会地区大会）に参画し、事業の申請をいたします。

申請者（団体）名			
申請者（団体）住所	〒		
ふりがな		日本MTB協会 資格者番号	
代表者職・氏名			
開催市町村名			
事業・活動の名称			
実施日時	平成 年 月 日（ ）～ 日（ ）		
会場			
主な参加対象		人数	
事業の内容			
参加費	円から 円まで	内訳	保険料、機材借料等
加入する保険の名称	傷害保険		
ふりがな			
担当者・氏名			
連絡先住所	〒		
電話番号 & FAX	電話：	FAX：	
	携帯：	日中連絡先：	
電子メール			
		整理番号	